

【学校だより】



はまなつめ 第15号

令和6年12月4日(水)

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ~ 子どもも教師も輝く学校 ~』

キャリア教育

右の写真は、11月28日(木)の朝、学校前の国道のようすです。学校では、子どもたちが「わぁー虹だ!」と、目を輝かせていました。

端から端まではっきりと見える、とても美しい色の虹でした。

さて、川原小学校では、毎年、様々なゲストティーチャーをお招きしてキャリア教育をしています。

キャリア教育では、子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められていることを踏まえた教育活動を展開しています。

11月7日(木)には6年生のキャリア教育の時間がありました。左下の写真のように、水仙マンをはじめとして6人ものゲストをお迎えし、人生を生き生きと生きる楽しさを学びました。

12月16日(月)には、上野辰一郎さん(NPO シームレス理事長)や上戸操さん(ルノンマルシェ社長)、山口章代さん(元川原小学校教諭)をお迎えし、学習をする予定です。

6年生はそのほか、キャリア教育として11日(水)に「ゆめランド」で学習します。また、18日(水)に「ゆめランド」の職員の方を講師として川原小学校へお招きして講話をしていただく予定です。

5年生は、12日(木)にあそびの杜保育園において園児と交流をする予定です。また、3学期に、あそびの杜保育園の保育士さんを講師として川原小学校へお招きし講話をしていただく予定です。

講師の皆様には、苦勞を乗り越えて自立した現在や現在の仕事を志したきっかけ、現在の仕事のやりがい、喜び、大変さなど、様々なお話をしていただく予定です。

子どもたちは、夢やあこがれ等を抱きながら講師の皆様のお話を聞いてくれるものと思っております。



複式学級について

11月26日(1・2・3年)と12月4日(4・5・6年)には、複式学級についての説明会へご出席いただきありがとうございました。

説明会におきましては次のような話をしました。

2つの学年で児童数が16人以下の場合に複式学級となります。ただし、1年生を含む複式学級の場合、それが16人以下ではなく、8人以下となります。

来年度(令和7年度)の新1年生の入学予定人数は4名となっています。したがって、来年度の1・2年生の合計が8名以下となります。

また、右上の表のように、来年度の2・3年生も、3・4年生も、4・5年生も16名以下となります。

いずれかの組み合わせで2つの複式学級とする必要があります。

令和7年度につきましては、2・3年生と4・5年生を複式学級とする予定であることをご出席の皆様にお伝えしたところです。

児童数について

R 5	①12(10+2)	②35+10(複式)	④13	⑤15	⑥13	計68	
R 6	①4	②12(10+2)	③5	④10	⑤13(11+2)	⑥15	計59
R 7	①4?	②3+1	③10+2	④5	⑤10	⑥11+2	

児童数について

R 7	①4?	②3+1	③10+2	④5	⑤10	⑥11+2
R 8	①?	②4?	③3+1	④10+2	⑤5	⑥10

完全複数となっていく見通しであることを踏まえ、準備を進めていく。

令和8年度は、1・2年生、3・4年生、5・6年生が複式学級となる完全複式の学校となる見通しだということや、修学旅行や小体会を5・6年合同とする計画を考えていることなどをご出席の皆様にお伝えしました。